

調査票と単純集計結果

調査期間 令和6年10月25日～11月19日

標本設計数 3,000 有効回収数(率) 1,185 (39.5%)

※ 「n」は、質問に対する回答者の総数を表す。

「－」は、回答者が皆無であることを示す。

※ 比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

令和6年度(2024年)神奈川県『県民ニーズ調査』(第2回課題調査) 調査票

この調査は、県民の皆様のご意見や考えをお聴きし、今後の県の施策を検討する基礎資料とするものです。日ごろの考えを率直にお聴かせください。



神奈川県PR
キャラクター
かながわ
キンタロウ

【テーマ】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 かながわの文化芸術 | 9 肝炎対策 |
| 2 かながわの道路 | 10 循環器病対策 |
| 3 かながわの人権 | 11 脱炭素・環境 |
| 4 配偶者等からの暴力 | 12 かながわの水源地域 |
| 5 生活に不安や課題がある人への支援 | 13 水源環境保全・再生の取り組み |
| 6 インクルーシブ教育 | 14 生物多様性 |
| 7 「未病改善」の取り組み | 15 消防団 |
| 8 依存症に対する意識 | |

◆ 記入上の留意事項

- この調査のご回答は、**封筒のあて名のご本人様**にお願いいたします。
- この調査は無記名式です。お名前やご住所の**記入は不要**です。
- お答えは、直接、この調査票の**あてはまる番号を○**で囲んでください。
- ご記入いただく筆記用具の種類や色の指定はありません。
- 分かる質問だけお答えいただければ結構です。

ご記入いただいた調査票は、同封の**返送用封筒**に入れ、
11月19日(火)までにご投函ください。
(切手の貼り付け、お名前やご住所の記入は不要です)



※インターネットからでもご回答いただけます！
(左記二次元コードから回答画面へ)

インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

【お問い合わせ先】 神奈川県 政策局 政策部 情報公開広聴課 広聴グループ

○ お問い合わせフォーム



二次元コードから送信

※11月19日まで受付

○ 電話 (045)210-3672

※ 受付時間 月～金 8:30～17:15

(12:00～13:00を除く／土日祝日は閉庁)

1 かながわの文化芸術

問1 この1年間で文化芸術を鑑賞、または、文化芸術活動に参加※した日数はどのくらいになりますか。
(○は1つ) (n=1,185) (%)

1 週に5日以上	0.7	6 年に2～3日程度	27.6
2 週に2～4日程度	0.8	7 年に1日程度	15.4
3 週に1日程度	1.4	8 まったくない	29.7
4 月に1～3日程度	7.1	9 分からない	1.1
5 3か月に1～2日程度	14.8	(無回答 1.6)	

※ ここでいう鑑賞とは、コンサートや美術展、映画、歴史的な文化財、アートや音楽のフェスティバルなどの文化芸術イベントを楽しみ、味わうことをいい、活動に参加とはそれ以外のことをいいます。

問2 ホールなどの文化施設での公演や展覧会へ行ってみたいと思うジャンルは、次のうちどれですか。
(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 伝統文化(民謡、三味線、歌舞伎、能など)	15.2	6 文学(詩、俳句、短歌、小説など)	4.6
2 演芸(落語、講談、漫才、浪曲など)	19.5	7 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)	41.7
3 生活文化(生け花、盆栽、書道など)	8.7	8 映像作品(映画、アニメ、CGなど)	50.7
4 音楽(歌謡曲、ポップス、クラシックなど)	61.7	9 その他	1.1
5 演劇・舞踊(ミュージカル、バレエなど)	38.9	10 行ってみたいとは思わない	7.8
(無回答 1.3)			

問3 文化芸術活動に参加※してみたいと思うジャンルは、次のうちどれですか。
(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 伝統文化(民謡、三味線、歌舞伎、能など)	4.1	6 文学(詩、俳句、短歌、小説など)	5.1
2 演芸(落語、講談、漫才、浪曲など)	1.9	7 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸、写真など)	24.9
3 生活文化(生け花、盆栽、書道など)	13.6	8 映像作品(映画、アニメ、CGなど)	8.2
4 音楽(歌謡曲、ポップス、クラシックなど)	19.6	9 その他	0.4
5 演劇・舞踊(ミュージカル、バレエなど)	6.5	10 してみたいとは思わない	47.3
(無回答 2.4)			

※ ここでいう参加とは、自身で創作、発表することに限り、鑑賞や読書を含みません。

2 かながわの道路

問4 いつでも、どこへも、渋滞なく快適に移動するためには、道路事業において、どのようなことが特に重要だと思いますか。(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	新しく道を作ったり、幅を広げたりするなどして、道路網を充実すること	20.0
2	交差点を改良するなどして、車の流れをスムーズにすること	37.5
3	駅につながる道路やバス路線の幅を広げるなどして、公共交通を利用しやすくすること	31.6
4	その他	1.4
5	特にない、分からない	6.5
		(無回答 3.0)

問5 安心してくらすためには、どのような道路をつくることが特に重要だと思いますか。(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	見通しがよいなどの工夫がされ、交通事故が減るような道路	29.1
2	通学路に歩道を整備するなど、歩行者や自転車が安心して通れる道路	51.4
3	自然災害が起きたときなど、緊急車両※がスムーズに通れる道路	13.9
4	その他	1.3
5	特にない、分からない	1.4
		(無回答 3.0)

※ 緊急車両とは、救急車、消防車、パトカー、災害復旧を行う自衛隊車両などのことをいいます。

問6 人や物の行き来を増やし、生活や経済活動が活力あふれるためには、どのような道路をつくることが特に重要だと思いますか。(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	毎日の生活を支える病院や駅などを結ぶ道路	51.0
2	産業活動を支える港湾施設や物流拠点などを結ぶ道路	19.5
3	観光地やレジャー施設へアクセスしやすい道路	17.0
4	その他	2.1
5	特にない、分からない	7.5
		(無回答 2.9)

問7 気持ちのよい環境のなかでくらすためには、何を大切に道路をつくることが特に重要だと思いますか。(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	交通による騒音を減らすなど、道路の近くの環境をよくすること	29.9
2	交通により発生する二酸化炭素を減らすなど、地球環境をよくすること	28.9
3	電線を地中化※するなど、まちの景観をよくすること	33.4
4	その他	2.8
5	特にない、分からない	2.9
		(無回答 2.1)

※ 電線を地中化とは、電力線や通信線などを、道路の地下空間に埋めることをいいます。

3 かながわの人権

問 8 今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1	そう思う	28.4	3	そう思わない	17.6
2	どちらともいえない	50.5			(無回答 3.5)

問 9 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題は何ですか。

(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1	子どもの人権	29.1	8	貧困(※2)などによる人権問題	35.4
2	女性の人権	31.0	9	犯罪被害者などの人権	23.5
3	障がい者の人権	28.3	10	拉致被害者の人権	13.8
4	高齢者の人権	25.7	11	性的マイノリティの人権	17.6
5	医療従事者・患者などの人権	20.1	12	インターネットにおける人権問題	50.3
6	同和問題(部落差別)(※1)	4.9	13	その他	2.7
7	外国人の人権	11.0	14	特になし	5.7
					(無回答 1.6)

※1 同和問題(部落差別)とは、一部の人々が、特定の地域出身であることや、そこに住んでいることを理由に日常生活の上で様々な差別を受けるといった、わが国固有の人権課題のことをいいます。

※2 貧困とは、平均収入の半分以上の世帯であり、年齢に関係なく住む家がない状態に陥っている状態や、適切な支援につながらず、生活に困窮している状態のことをいいます。

問 10 人権課題を解消するために、力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか。

(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1	学校などにおける人権教育	58.2	6	差別的表現の規制・モニタリング	18.8
2	企業などにおける人権研修	31.9	7	国による法整備	45.9
3	広告やインターネットを活用した啓発活動	20.0	8	地方自治体による条例整備	28.7
4	相談体制の充実	31.1	9	その他	2.2
5	当事者を支援する取り組みの充実	32.7	10	分からない	4.1
					(無回答 1.4)

4 配偶者等からの暴力

問 11 配偶者等からの暴力(DV)について、知っていたことを選んでください。

(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1	DV被害者相談窓口がある	79.2
2	DV被害者相談窓口は、男性向けもある	28.7
3	DV被害者は加害者から離れて自立生活するための支援や情報提供を受けることができる	59.0
4	子どもの前でDVが行われることは、子どもへの虐待となる	52.2
5	恋人同士の間で起こる暴力を「デートDV」という	30.0
6	どれも知らなかった	10.4
		(無回答 2.0)

5 生活に不安や課題がある人への支援

問 12 私たちのくらす社会では、生まれ育った環境にかかわらず誰もが夢や希望を持てると思いますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	そう思う	6.8	4	どちらかといえばそう思わない	24.4
2	どちらかといえばそう思う	16.3	5	そう思わない	28.4
3	どちらともいえない	21.9	6	分からない	1.4
					(無回答 0.8)

問 13 ひとり親家庭を、社会全体で支援できていると思いますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	そう思う	4.1	4	どちらかといえばそう思わない	29.0
2	どちらかといえばそう思う	14.2	5	そう思わない	20.3
3	どちらともいえない	22.0	6	分からない	9.5
					(無回答 1.0)

問 14 日々の生活に悩みや課題を抱える女性を、社会全体で支援できていると思いますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	そう思う	2.4	4	どちらかといえばそう思わない	28.9
2	どちらかといえばそう思う	7.9	5	そう思わない	26.8
3	どちらともいえない	22.3	6	分からない	10.0
					(無回答 1.6)

6 インクルーシブ教育

問 15 県のめざす「インクルーシブ教育」を知っていますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	知っている	12.1	3	知らなかった	64.8
2	言葉は聞いたことがある	22.0			
					(無回答 1.1)

※ インクルーシブ教育とは、共生社会の実現に向け、すべての子どもが、(障がい、国籍、性別などにかかわらず、) 同じ場でともに学びともに育つことをめざす取組みのことをいいます。

問 16 現在の学校はすべての子どもが学びやすいと思いますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	そう思う	3.3	4	そう思わない	21.1
2	どちらかといえばそう思う	20.8	5	分からない	29.9
3	どちらかといえばそう思わない	23.9			
					(無回答 1.0)

問 17 すべての子どもが学べる学校づくりに、ボランティアなどで参加したいと思いますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1	参加したい	6.9	4	参加したくない	17.7
2	どちらかといえば参加したい	26.8	5	分からない	32.2
3	どちらかといえば参加したくない	15.2			
					(無回答 1.2)

7 「未病改善」の取組み

問 18 「未病（ME－BYO）」※の言葉の意味を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	27.3	3 知らなかった	41.7
2 言葉は聞いたことがある	27.4	(無回答 3.6)	

※ **未病**とは、健康と病気を「二分論」の概念で捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、すべての変化の過程を表す概念のことをいいます。

問 19 過去1年間で「未病改善」※の取組み（バランスの良い食事、運動、人との交流など）を以前と比べて行うようになったと思いますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 もともに行っており、今も行っている	22.5	
2 以前ほどではないが、少しずつ行っている	18.7	
3 以前は行っていなかったが、行うようになった	7.9	
4 以前は行っていなかったが、少しずつ行うようになった	13.8	
5 以前は行っていたが、まったく行わなくなった	2.8	
6 以前から行っておらず、今も行っていない	29.6	(無回答 4.6)

※ **未病改善**とは、心身の状態の変化の中で、特定の疾患の予防にとどまらず、心身をより健康な状態に近づけていくことをいいます。県では「食」「運動」「社会参加」を基本に、「未病改善」の取組みを進めています。

問 20 「未病改善」の取組み（バランスの良い食事、運動、人との交流など）をするにあたって必要だと思うものは何ですか。 (○は3つまで) (n=1,185) (%)

1 医師など、専門家からの健康状態に関するアドバイス	36.7	
2 健康に良い食材や調理方法など、食に関する情報	36.1	
3 ボランティア募集など社会参加できる情報や相談窓口	7.1	
4 スポーツセンターなど、気軽に運動ができる施設	40.8	
5 家族、友人など、一緒に健康に良い行動ができる仲間	36.2	
6 健康状態を気軽に知ることができる施設やイベント	28.6	
7 民間企業が提供する健康関連の商品サービス	5.1	
8 将来（10～20年後）の自分に起こりうる健康リスクを知ること	26.7	
9 その他	2.1	
10 特になし	2.4	
11 分からない	5.1	(無回答 5.1)

問 21 「フレイル」※という言葉を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	24.1	3 知らなかった	55.9
2 言葉は聞いたことがある	15.5	(無回答 4.6)	

※ **フレイル**とは、高齢になって心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態のことをいい、多くの人が健康な状態からこのフレイルの段階を経て、要介護状態になると考えられています。

8 依存症に対する意識

問 22 依存症※について、あてはまると思うことを選んでください。（○はいくつでも）（n=1,185）（%）

1 誰でもなる可能性がある	80.5	6 依存対象が生活の最優先事項になる	28.9
2 意志が弱いことが原因でなるわけではない	32.9	7 その他	0.3
3 やめたくても、やめられなくなる病気である	63.2	8 分からない	2.3
4 回復することはできるが時間がかかる	50.1	9 あてはまるものはない	1.8
5 自分が依存症であることを認めない	33.3	（無回答 3.5）	

※ 依存症とは、アルコールや薬物など、特定の物質を摂取することや、ギャンブルやゲーム、インターネットなど、特定の行動にのめり込み、心やからだ、社会生活に問題が出ることをいいます。

問 23 依存症について、相談できる場所として知っているものを選んでください。

（○はいくつでも）（n=1,185）（%）

1 依存症専門医療機関・専門クリニック	60.8
2 かかりつけ医（内科医など）	30.7
3 行政機関（精神保健福祉センター、保健所など）	31.6
4 回復支援施設（依存症回復のための通所・入所施設）	38.3
5 当事者や家族などの自助グループ	23.0
6 弁護士・司法書士	1.9
7 その他	0.3
8 分からない	11.2
9 知っているものはない	7.3 （無回答 3.6）

【問 23 で 1～7 を選んだ方へ】

問 23-1 相談できる場所を知ったきっかけを選んでください。（○はいくつでも）（n=922）（%）

1 ポスター・チラシ	19.6	6 家族・知人から	13.4
2 県・市町村の広報誌（県のたよりなど）	23.9	7 職場・学校	11.6
3 医療機関・行政機関などのホームページ	21.1	8 その他	14.0
4 ソーシャルメディア（※1）	25.3	9 分からない、覚えていない	11.9
5 電車内・街中のデジタル広告（※2）	8.9	（無回答 4.4）	

※1 ソーシャルメディアとは、例えばX（旧 Twitter）、Facebook、Instagram などがあります。

※2 デジタル広告とは、電車のドア上や網棚上の液晶ディスプレイ、街中のデジタルサイネージなどを使った広告のことをいいます。

9 肝炎対策

問 24 「ウイルス性肝炎」※という病気を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	53.5	3 知らなかった	7.3
2 言葉は聞いたことがある	38.4	(無回答 0.8)	

※ **ウイルス性肝炎**とは、肝炎ウイルスにより肝臓の細胞が破壊され炎症が起きる病気のことをいいます。日本では特にB型、C型肝炎にかかる人が多くなっており、肝硬変や肝がんなどの命に関わる病気に進行することもあります。

問 25 これまでに「肝炎ウイルス検査」※を受けたことがありますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 ある	16.6	3 ない	62.2	(無回答 0.6)
2 受けた可能性がある	8.9	4 分からない	11.6	

※ **肝炎ウイルス検査**は、本人が自覚的に受ける場合のほか、大きな外科手術（全身麻酔での手術で1993年以降に経験）、妊娠・出産（1993年以降に経験）及び献血（1990年以降に経験）をしたときに無自覚に受けた可能性があります。

【問 25 で 1、2 を選んだ方へ】

問 25-1 検査の結果を知っていますか。 (○は1つ) (n=303) (%)

1 知っている	76.9	3 分からない、覚えていない	17.8
2 知らない（結果待ちを含む）	5.0	(無回答 0.3)	

10 循環器病対策

問 26 脳卒中の主な初期症状について、知っているものを選んでください。

(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 顔の片側がゆがむ	51.4	3 ろれつが回らない	87.4
2 左右いずれかの腕に力が入らない	50.3	4 どれも知らなかった	9.9
(無回答 1.1)			

問 27 脳卒中は、発症後すぐに救急車を呼ぶなど、医療機関で適切な治療を行えば、後遺症を含めたその後の状態が改善される可能性が高まることを知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	86.4	2 知らなかった	12.7	(無回答 0.9)
---------	------	----------	------	-----------

問 28 心臓病は、ひとたび発症すると再発率が高いという特徴があります。再発を防ぐためには、治療後の適度な運動療法を中心としたリハビリテーションが重要であることを知っていますか。

(○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	51.9	2 知らなかった	47.3	(無回答 0.8)
---------	------	----------	------	-----------

11 脱炭素・環境

問 29 今後、県には環境に関するどのような取組みに対して、特に力を入れてほしいですか。

(〇はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 脱炭素化※など地球温暖化を防ぐための取組み	56.6	6 環境教育に関する取組み	37.0
2 自然環境や生物多様性の保全のための取組み	49.0	7 その他	1.5
3 廃棄物対策など資源循環のための取組み	59.2	8 特にない、分からない	5.6
4 大気環境保全のための取組み	34.6		
5 水質や水辺の環境保全のための取組み	53.5		(無回答 0.6)

※ 脱炭素化とは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を実質的にゼロにすることをいいます。

問 30 省エネや再エネ※の導入など、脱炭素を意識した取組みを行っていますか。

(〇は1つ) (n=1,185) (%)

1 すでに行っている	27.6	4 あまり関心がなく行う予定もない	7.3
2 今後行う予定である	4.0	5 全く関心がない	4.0
3 関心はあるが行ってはいない	55.9		(無回答 1.2)

※ 再エネとは、「再生可能エネルギー」の略称で、太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなどから作られ、資源を枯渇させずに繰り返し使うことができ、発電や熱利用をするときに地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど出さないエネルギーのことをいいます。

問 31 家で使用する電力について、再エネ由来の電力を使用※したいと思いますか。

(〇は1つ) (n=1,185) (%)

1 すでに使用している	9.9	4 使用したいと思わない	8.3
2 電気代が今よりもかかっても使用したい	3.4	5 分からない	14.2
3 電気代が今と同じか、それ以下であれば使用したい	63.4		(無回答 0.9)

※ 再エネ由来の電力の使用とは、自宅やマンションの屋根などに太陽光発電設備を設置し、その電力を使っている、または電力会社が用意している再生可能エネルギープランを契約していることをいいます。

問 32 「気候変動への適応」※に関心がありますか。

(〇は1つ) (n=1,185) (%)

1 関心がある	54.5	4 関心がない	2.8
2 どちらかといえば関心がある	33.8	5 分からない	4.0
3 どちらかといえば関心がない	4.1		(無回答 0.8)

※ 気候変動への適応とは、地球温暖化を主要因とした気温上昇や大雨の増加などによる健康被害や自然災害などの影響を防いだり減らしたりすること(例：災害への備え、熱中症予防など)をいいます。地球温暖化が進むと、これらの影響は更に大きくなる恐れがあります。

12 かながわの水源地域

問 33 水源地域※の観光地でお土産などを購入する際に、重視するポイントは何ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 価格の手ごろさ	49.5	5 商品サイズの持ち帰りやすさ	25.1
2 デザインや見た目の良さ	22.7	6 天然素材を使用するなど環境への配慮がある	20.5
3 地元の特産品や限定品	69.6	7 その他	0.6
4 品質の良さや保存期間の長さ	31.7	8 特にない、分からない	11.6
(無回答 1.6)			

※ 水源地域とは、水道水源としてのダム湖（相模湖、奥相模湖、津久井湖、丹沢湖及び宮ヶ瀬湖）が位置する地域である相模原市（城山地区、津久井地区、相模湖地区及び藤野地区）、山北町、愛川町、清川村のことをいいます。

問 34 水源地域で行ってみたいイベントや体験してみたいことは何ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 桜祭りなどの四季折々のイベント	45.4	7 ダムの観光放流などのイベント	35.5
2 カヌーなどの湖でのスポーツ体験	23.5	8 収穫などの農業・林業体験	22.4
3 キャンプなどのダム周辺での野外体験	24.7	9 陶芸などの伝統工芸の創作体験	20.8
4 地元ガイドによる歴史・文化ツアー	19.3	10 その他	0.8
5 地元ガイドによる自然散策ツアー	28.4	11 特にない、分からない	16.9
6 移住・ワーケーションなどのお試し体験	6.6	(無回答 1.4)	

問 35 「神奈川やまなみ五湖 navi」※などの観光情報サイトにおいて、どのようなことを知りたいですか。

(〇はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 お得なクーポン・割引情報	37.2	6 観光モデルコース	29.5
2 美味しい飲食店の情報	44.7	7 その他	1.1
3 ダムの観光放流などのイベント情報	33.2	8 特にない、分からない	20.6
4 名所や絶景スポットの情報	53.2	(無回答 1.7)	
5 桜の開花や紅葉状況などのリアルタイム情報	39.7		

※ 神奈川やまなみ五湖 navi (<https://www.suigen.jp>) とは、県内の5つのダム湖周辺の四季折々の情報やイベント、グルメ・温泉などのレジャー情報といった観光に役立つ情報を発信しているポータルサイトのことをいいます。

13 水源環境保全・再生の取組み

問 36 水源地域の環境の保全・再生のために、特に力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 森林の保全・再生	32.6
2 河川の保全・再生	10.1
3 地下水の保全・再生	2.8
4 生活排水対策（公共下水道や浄化槽※の整備促進）	18.3
5 県域を超えた上流域対策 （相模川上流域（山梨県）や酒匂川上流域（静岡県）における森林整備、生活排水対策）	13.1
6 県民が主体的に水源環境を保全する活動に取り組むためのしくみづくり （市民団体などが行う活動への財政的支援）	4.1
7 その他	0.4
8 特になし、分からない	8.7
（無回答 9.9）	

※ 浄化槽とは、台所や風呂場、洗濯などからの排水を浄化する設備のことです。

県では、県民の皆さんに個人県民税の超過課税（水源環境保全税）という特別なご負担をお願いし、水源環境の保全・再生を進めています。納税者一人当たりの平均負担額は、年額約 880 円です。

これまでの取組みにより、森林の緑のダムとしての機能の回復や河川環境の改善などの成果が出ています。一方、森林保全に影響があるシカの対策などの課題も残されています。

問 37 水源環境保全税を財源にした水源環境保全・再生の取組みについて、今後どのようにしたらよいと思うか、考えに近いものを選んでください。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 さらに取組みを進め、そのために税額が増えることもやむを得ない	22.3
2 現在の取組みを継続し、税額は変更しない	55.7
3 取組みを縮小し、税額は減らした方がよい	3.8
4 取組みも課税も廃止する	1.1
5 その他	2.1
6 分からない	12.9
（無回答 2.1）	

14 生物多様性

問 38 「生物多様性」※の言葉の意味を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	45.5	3 知らなかった	21.6
2 言葉は聞いたことがある	30.9	(無回答 2.0)	

※ **生物多様性**とは、様々な自然が存在し、そこに住む様々な生きものたちに個性があり、お互いに関わりを持っていることをいいます。

問 39 生物多様性を保全するために日頃から心がけていること、実践していることはありますか。

(○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 生態系に配慮した農畜水産物(※1)を買う	20.4	
2 生物多様性保全に取り組む企業(※2)の製品を買う	14.7	
3 身近な自然を生物多様性の視点で考える	28.4	
4 生物多様性に関する記事や広告に目を留める	19.5	
5 生物多様性を保全する活動に参加する	3.0	
6 家族や友人と生物多様性保全の話をする	7.8	
7 その他	1.0	
8 特になし	45.0	(無回答 2.2)

※1 **生態系に配慮した農畜水産物**とは、環境保全型農業や有機畜産により生産された農畜産物、持続可能な漁業による水産物のことをいいます。例えば、有機JAS認証やエコファーマーマーク、海のエコラベルがついた製品が挙げられます。

※2 **生物多様性保全に取り組む企業**とは、製品製造時に環境負荷軽減に配慮したり、清掃や植林などの保全活動を継続して実施したりしている企業のことをいいます。

問 40 お住いの周辺地域の自然環境は、おおよそ3年前と比べてどのような変化があったと感じますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 豊かになった	1.0	4 どちらかといえば劣化した	21.5
2 どちらかといえば豊かになった	5.3	5 劣化した	10.4
3 変化はない	50.6	6 分からない	9.4
(無回答 1.8)			

15 消防団

問 41 消防団※を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 知っている	84.7	3 知らなかった	1.7
2 言葉は聞いたことがある	12.2	(無回答 1.4)	

※ 消防団とは、普段は別の仕事などをしながら、消火・救助活動、防火啓発活動などを行う、その市町村に居住（または勤務・通学）している人で構成される市町村の消防機関のことをいいます。

問 42 消防団に入団したいと思いますか。 (○は1つ) (n=1,185) (%)

1 すでに入団している	0.3	4 どちらともいえない	18.7
2 入団したい	0.6	5 入団したくない	58.8
3 条件が合えば入団してもよい	7.6	6 分からない	11.4
		(無回答 2.6)	

問 43 消防団員の減少が全国的に問題となっています。消防団に入団する人が少ない理由は何だと思
いますか。 (○はいくつでも) (n=1,185) (%)

1 消防団活動の意義を感じないから	12.5	7 人づきあいが大変そうだから	33.0
2 申込方法が分からないから	12.9	8 家族の同意が得られないから	6.4
3 活動する時間がないから	49.7	9 職場の理解が得られないから	17.0
4 活動が大変そうだから	48.4	10 消防団活動に対する報酬や手当が少ないから	27.9
5 活動内容をよく知らないから	36.8	11 その他	2.4
6 体力に自信がないから	30.5	12 分からない	5.6
		(無回答 2.1)	

次ページへ続きます

…*…

最後に、集計結果を分析するために必要な項目についてお聞きします。（個人を特定するものではありません。）

F 1 お住まいの地域はどちらですか。 (n=1,185) (%)

1	横浜（横浜市）	40.3
2	川崎（川崎市）	13.5
3	相模原（相模原市）	6.5
4	横須賀三浦（横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町）	8.8
5	県央（厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村）	9.7
6	湘南（平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町）	15.8
7	県西（小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町）	4.6
		（無回答 0.8）

F 2 差し支えなければ、あなたの性別をお聞かせください。 (n=1,185) (%)

1	男性	45.2	2	女性	50.9	（無回答 3.9）
---	----	------	---	----	------	-----------

F 3 あなたの年齢は、おいくつですか。（2024年11月1日現在） (n=1,185) (%)

1	18～19歳	—	5	35～39歳	4.6	9	55～59歳	10.4	13	75～79歳	10.0
2	20～24歳	1.3	6	40～44歳	8.6	10	60～64歳	11.4	14	80歳以上	3.3
3	25～29歳	3.2	7	45～49歳	11.7	11	65～69歳	7.7			
4	30～34歳	4.6	8	50～54歳	13.0	12	70～74歳	9.2			
										（無回答 1.1）	

F 4 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。あてはまるものをすべて選んでください。（同居、別居は問いません。） (n=1,185) (%)

1	小学校入学前	7.3	5	短大、専門学校等在学中	1.3	9	その他	2.6
2	小学校在学中	11.4	6	大学、大学院等在学中	8.3	10	子どもはいない	28.2
3	中学校在学中	8.4	7	学校教育終了〔未婚〕	24.0			
4	高校在学中	7.9	8	学校教育終了〔既婚〕	27.6			
								（無回答 1.6）

F 5 現在のお宅の家族形態は、次のどれにあたりますか。 (n=1,185) (%)

1	一人暮らし（単身世帯）	12.1	4	祖父母と親と子の世帯（3世代世帯）	3.5
2	夫婦のみ（1世代世帯）	31.1	5	その他の世帯	4.1
3	親と子の世帯（2世代世帯）	47.8			
					（無回答 1.4）

F 6 あなたの現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。1～9の中から1つ選んでください。
また、1～5を選んだ方は、右のア～ケの中から1つ選んでください。

(n=1,185) (%)

(n=755) (%)

1 自営業主 6.4	ア～ウから 1つ選んで ください。	ア 農林水産業 0.5
2 家族従業者 (家業手伝い) 0.9		イ 商工サービス業(各種商店、飲食店、工事店などの経営) 4.4
3 勤め (フルタイム) 40.3	エ～ケから 1つ選んで ください。	ウ 自由業(開業医、弁護士、茶華道師匠、芸術家など) 5.4
4 勤め (パートタイム) 16.0		エ 経営・管理職(会社等の部長級、官公庁の課長級以上) 8.3
5 内職 —		オ 専門・技術職(研究員、技術者、勤務医、看護師など) 18.5
6 主婦・主夫(勤めていない) 15.0		カ 事務職(事務系会社員・公務員、警察官、駅員など) 24.4
7 学生 0.8		キ 教育職(教諭、保育士など) 7.5
8 無職 15.6		ク 技能・労務職(工場の生産工程従事者、運転士など) 7.8
9 その他 0.5		ケ 販売・サービス職(商店、サービス業などの従業員) 18.3
(無回答 4.3)		(無回答 4.8)

質問は以上です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返送用封筒で、11月19日(火)までにご投函ください。(切手は不要です。)

なお、インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

今回の調査でお伺いしたテーマについて、ご意見やご提案がありましたら、お書きください。

ご意見やご提案を希望するテーマの番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 かながわの文化芸術 | 9 肝炎対策 |
| 2 かながわの道路 | 10 循環器病対策 |
| 3 かながわの人権 | 11 脱炭素・環境 |
| 4 配偶者等からの暴力 | 12 かながわの水源地域 |
| 5 生活に不安や課題がある人への支援 | 13 水源環境保全・再生の取組み |
| 6 インクルーシブ教育 | 14 生物多様性 |
| 7 「未病改善」の取組み | 15 消防団 |
| 8 依存症に対する意識 | |

下記にその内容をご記載ください。

217人(18.3%)から自由意見が寄せられました。

